



平成20年度・新入社員のタイプは 「カーリング型」

財団法人 社会経済生産性本部

新入社員タイプの命名は、昭和48年度以来、平成14年度まで30年間にわたり、坂川山輝夫氏(現代コミュニケーション・センター所長)が命名されてこられたが、平成15年度から財団法人 社会経済生産性本部の「職業のあり方研究会」(座長:森 清 山野美容芸術短期大学 名誉教授)が引き継ぎ、命名及び発表を行っている。学識経験者などで構成される当研究会では、多くの企業・学校等の就職・採用関係者の協力を得て、本年4月の新卒入社者の特徴を検討し、タイプの命名を行ったので、ここに発表する。

平成20年度 新入社員のタイプについて

「カーリング型」

冬期オリンピックでおなじみになったカーリング、新入社員は磨けば光るとばかりに、育成の方向を定め、そっと背中を押し、ブラシでこすりつつ、周りは働きやすい環境作りに腐心する。しかし、少しでもブラシでこするのをやめると、減速したり、止まってしまったりしかねない。

また、売り手市場入社組だけに会社への帰属意識は低めで、磨きすぎると目標地点を越えてしまったり、はみだしてしまったりということもあるだろう。就職は楽勝だったかもしれないが、サブプライムローンの問題等の影響により経済の先行きは一気に不透明になった。これからは波乱万丈の試合展開が予想され、安心してはいられない。自分の将来は自分の努力で切り開いていくという、本人の意志(石)が大事になろう。

[*カーリングはストーンと呼ばれる円形の石を、氷上約40メートル先の的(ハウス)に向かって、相手チームと交互に投げ合い得点を競う競技。冬季オリンピックにおける日本女子チームの活躍によって注目された。]

【お問合わせ先】 財団法人 社会経済生産性本部 「職業のあり方研究会」事務局
担当：内野・黒沢 TEL . 03-3409-1121 FAX . 03-3409-1007
高野 (TEL . 03-3467-7252 FAX . 03-3467-7254)

ネーミング詳述

「カーリング型」

2006年トリノオリンピックでの日本女子代表チームのあわやメダル獲得か、という活躍ですっかりおなじみになった「氷上のチェス」カーリング。大学、高校に入学の時点では氷河期まっただなかで、正社員として就職できるか心配しただろうが、幸運なことに、バブル期を上回る空前の売り手市場に遭遇し、氷（河期）の上を滑走する石のごとくスムーズに就職できた。複数の内定を獲得し選択に迷ったなどという話は、氷河期時代に入社した先輩が聞いたら地団駄をふんでくやしがるだろう。就職活動が売り手市場であったか、買い手市場だったかで社員の意識が大きく異なることは新入社員意識調査の結果からもよく知られており、氷河期入社組の先輩との意識のギャップが懸念される。数が多く、今後も同期会はもりあがるだろうが、「氷」には要注意だ。「氷」があったからこそ、の大量採用だったことを忘れてはいけない。新入社員は磨けば光るとばかりに、育成の方向を定め、そっと背中を押し、ブラシでこすりつつ、周囲は働きやすい環境作りに腐心する。しかし、少しでもブラシでこするのをやめると、減速したり、止まってしまったりしかねない。また、売り手市場入社組だけに会社への帰属意識は低めで、磨きすぎると目標地点を超えてしまったり、はみだしてしまったりということもあるだろう。就職は楽勝だったかもしれないが、昨秋以降、サブプライムローンの問題等で経済の先行きは一気に不透明になった。これからも波瀾万丈の試合展開が予想され、安心はしてられない。自分の将来は自分の努力で切り開いていくという、本人の意志（石）が大事になろう。

《参考》入社年度別新入社員タイプ一覧
(現代コミュニケーション・センター編)

入社年度	タイプ	特 徴
昭和48年度	パンダ型	おとなしく可愛いが、人になつかず世が大変。
49	ムーミン型	人畜無害でおとなしいが、大人か子供か得体知れず。
50	カモメのジョナサン型	群れから外れやすく上空からしらけた眼で見ている。一方でめざとい。
51	たいやきクン型	頭から尾まで過保護のアンコがギッシリ。
52	人工芝型	見た目きれいで根が生えず、夜のネオンでよみがえる。
53	カラオケ型	伴奏ばかりで他と音程合わず。不景気な歌に素直。
54	お子様ランチ型	何でも揃って綺麗だが、幼さ抜けず歯ごたえなし。
55	コインロッカー型	小じんまりと画一的で、外見も反応もすべて同じ。
56	漢方薬型	煎じ方悪ければ、効き目なく副作用生じる。
57	瞬間湯沸かし器型	新式と旧式の二種類存在し、反応・熱意が正反対。
58	麻雀牌型	大きさと形同じで並べやすいが、中身はわからず。
59	コピー食品型	外見のみ本物風で手間いらずだが、歯ごたえなく栄養も心配。
60	使い捨てカイロ型	もまないと熱ならず、扱い方もむずかしい。
61	日替わり定食型	期待したわりには変わり映えせず、同じ材料の繰り返し。
62	テレホンカード型	一定方向に入れないと作動しないし、仕事が終わるとうるさい。
63	養殖ハマチ型	過保護で栄養分高いが、魚らしくピチピチしていない。
平成元年度	液晶テレビ型	反応早い、値段高く色不鮮明。改良次第で可能性大。
2	タイヤチェーン型	装着大変だが、装着の具合次第で安全・駆動力 OK。
3	お仕立券付ワイシャツ型	価格高く仕立てに時間かかり、生地によっては困難。
4	バーコード型	読み取り機(上司)次第で、迅速・正確・詳細な処理可能。
5	もつ鍋型	一見得体知れずで厄介だが、煮ても焼いても食えそう。
6	浄水器型	取り付け不十分だと臭くてまずいが、うまいけば必需品。
7	四コママンガ型	理解に時間がかからず傑作もある一方で市場にあふれているので安く調達できる。
8	床暖房型	断熱材(評価)いれないと熱(やる気)が床下(社外)に逃げる。
9	ボディシャンプー型	泡立ち(適応性)よく、香り(個性)楽しめるが、肌(会社体質)に合わないこともある。石鹸(従来社員)以外に肌を慣らすことも必要。
10	再生紙型	無理な漂白(社風押し付け)はダイオキシン出るが、脱墨技術(育成法)の向上次第で新タイプの紙(新入社員)として大いに市場価値あり。
11	形態安定シャツ型	防縮性、耐摩耗性の生地(新人)多く、ソフト仕上げで、丸洗い(厳しい研修・指導)OK。但し型崩れ防止アイロン(注意・指示)必要。
12	栄養補助食品型	ビタミンやミネラル(語学力やパソコン活用能力)を豊富に含み、企業の体力増強に役立ちそうだが、直射日光(叱責)に弱く、賞味期限(試用期間)内に効果(ヤル気)薄れることあり。
13	キシリトールガム型	種類は豊富、価格も手ごろ。清潔イメージで虫歯(不祥事)予防に効果ありそうで、味は大差ない。
14	ボディピロー型 (抱き付き枕)	クッション性あり、等身大に近いので気分はいいが、上司・先輩が気ままに扱いすぎると、床に落ちたり(早期退職)、変形しやすいので、素材(新人の質)によっては、いろいろなメンテナンスが必要となる。

資料出所：タイプ命名等は、現代コミュニケーション・センター所長 坂川山輝夫氏による。

《参考》入社年度別新入社員タイプ一覧

（平成15年度から（財）社会経済生産性本部が命名）

入社年度	タイプ	特 徴
平成15年度	カメラ付ケータイ型	その場で瞬時に情報を取り込み発信するセンスや処理能力を持ち、機能も豊富だが、経験や知識がなかなか蓄積されない。また、中高年者にとって使いこなしきれない側面もある。
16	ネットオークション型	ネット上で取引が始まり、良いものには人気が殺到しさっさと売れる一方で、PR不足による売れ残りも多数。一方で、ブランド名やアピールに釣られて高値で落札したものの、入手後にアテが外れることもある。
17	発光ダイオード型	電流を通す(=ちゃんと指導する)と、きれいに光る(=いい仕事をする)が、決して熱くはならない(=冷めている)。
18	ブログ型	表面は従順だが、様々な思いを内に秘め、時にインターネット上の日記を通じ大胆に自己主張する。繊細な感受性とブログ的なネットワーク力に優れるが、パソコンに語るだけに止まる傾向もある。
19	デイトレーダー型	景気の回復で久々の大量採用だったが、氷河期前とは異なり、細かい損得勘定で銘柄(会社)の物色を継続し、安定株主になりにくい。売り手市場だっただけに、早期転職が予想される。ネットを駆使した横のつながりで情報交換が活発だが、情報に踊らされない慎重さも必要。

(財)社会経済生産性本部
「職業のあり方研究会」メンバー

座長	森 清	山野美容芸術短期大学	名誉教授
委員	岩間 夏樹	ライズ・コーポレーション	代表
	高橋 徳行	武蔵大学	教授
	斎藤 幸江	就職・採用アナリスト	